

福島県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内28例目)

【概要】

- ・福島県飯館村 採卵鶏 約10万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

<今年には過去にないペースで発生が続いています>

- ※全国いずれの地域においても発生リスクがあります。
- ※小規模農場も例外ではありません！

<鶏舎出入口でのウイルス侵入防止対策>

※農場出入口がバイオセキュリティのかなめ(家保たより第48号より)だとすると、鶏舎入り口は、バイオセキュリティ最後の砦です。

- ①外来者の出入りは最小限度
- ②家きん舎ごとの専用靴の設置並びに使用等
 - ・専用靴の使用等で舎外に存在する病原体を中に持ち込まない。
 - ・履物の交換の際、スノコ等を利用して交換前の履物等の汚れが交換後の履物等に伝搬することを防止。
- ③消毒槽の設置
 - ・鶏舎ごとの入口に踏込消毒槽を設置。
 - ・消毒液は毎日、もしくは汚れ次第交換。
- ④手指の消毒
 - ・鶏舎ごとの入口に手指消毒用の手押式消毒器等を設置。

◇早期発見・早期通報

- ◇家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認、家きん舎の穴等の再点検
- ◇ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した
農場内及び家きん舎内への侵入防止対策の徹底
- ◇農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底
- ◇農場内における手指や長靴の消毒
- ◇適切に消毒効果を得られるよう毎日また汚れた都度消毒薬の交換、
消毒前の長靴の洗浄等を実施

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

農場周辺の**高病原性鳥インフルエンザ**のウイルスが **非常に多くなっています！**

全国的に高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

これまで以上に、本病の発生予防を徹底しましょう！

**家きん舎への人や、野生動物によるウイルスの侵入を防ぐことが
特に重要です！**

発生予防対策の特に重要なポイント

- 農場内や家きん舎周囲の**消毒は毎日**行いましょう！
- 家きん舎等への出入り時に**消毒の実施・長靴の交換が適切にできているか、動線が交差していないか、今一度、点検・確認**をお願いします！
- **長靴はしっかり汚れを落としてから消毒し、踏込消毒槽などの消毒薬は少なくとも毎日、汚れたらその都度、交換**しましょう！
- 農場内や家きん舎の周囲には**ウイルスが侵入する経路が多く存在**していますので、今一度、**点検・確認**をお願いします！



◆ 飼養家さんの毎日の健康観察を念入りに行い、異状を見つけた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→

